

【第11回 図書館情報センター主催ブック・アピール・コンテスト表彰式】

今年で第11回を迎えたブック・アピール・コンテストは、31の作品が寄せられ、本学教職員5名による厳正な審査が行われ、入賞作品6点が選ばれました。

表彰式は日進キャンパスおよび、名城公園キャンパスにて行われました。

日進キャンパスの入賞者は12月12日（月）に、引田弘道学長より、名城公園キャンパスの入賞者は12月19日（月）に、後藤俊明副学長より表彰状と賞品（図書カード）を贈呈しました。

日進キャンパスの表彰式では、松園斉図書館情報センター館長（学長補佐）も同席しました。なお、入賞作品と書籍は、図書館情報センターのエントランスと名城公園図書館分館2階にて展示しており、入賞作品で取り上げられた書籍の貸出しを行っています。多くのご応募をいただきありがとうございました。入賞者の皆さま、おめでとうございます。



（写真上）前列左から：

引田 弘道 学長

最優秀賞 山田 菜月さん（文学部歴史学科2年）

松園 斉 図書館情報センター館長

後列：

田島 俊英 図書館情報センター事務室事務長

（写真下）左から：

優秀賞 伴野 仁紀さん（商学部商学科1年）

佳作 小林 晃太郎さん（経済学部経済学科3年）

佳作 野々垣 武蔵さん（経済学部経済学科3年）

後藤 俊明 副学長



【入賞者一覧】

最優秀賞 山田 菜月さん（文学部歴史学科2年）

優秀賞 白井 千尋さん（文学部日本文化学科2年）

優秀賞 伴野 仁紀さん（商学部商学科1年）

佳作 小林 晃太郎さん（経済学部経済学科3年）

佳作 中嶋 美貴さん（法学研究科1年）

佳作 野々垣 武蔵さん（経済学部経済学科3年）

【電子ブックについて】

代表的な電子ブックとして、「Maruzen eBook Library」と「Kino Den」があります。この内「Kino Den」は、主に電子化されたシラバスを掲載しており、「Maruzen eBook Library」は、オールジャンル幅広く利用することが可能です。また、「Maruzen eBook Library」は、My Libraryにログインすることで、学外からも容易に利用できるようになりました。その利用方法については、次のとおりです。



①図書館HPの「利用者ログイン - My Library」にWeb Campusと同じログインIDとパスワードを入力する（左図, 枠）。

②開館カレンダー上にある緑色のバナーをクリックする（右図, 枠）。

これで学内のwifiやVPN接続しなくとも Maruzen eBook Libraryがいつでも利用できます。



編集後記：今回紹介しましたMaruzen eBook Libraryは学外から利用できて大変便利です。私も自宅からよく利用しています。また、Kino Denには電子化したシラバスを載せていますが、現状あまりラインナップが少ないのが今後の課題としています。

話は変わりますが、日進キャンパスと名城公園キャンパスの図書館の両館ともに人気のある資格図書として、英語関係のものがあります。英検、TOEIC、TOEFLの他に最近では国連英検もラインナップしました。日本国内でしか効力がない英検と違い海外でも通用する資格であり、国内ではあまり認知度が低いので、他者との差別化に繋がる英語資格と言えます。今後の展開としては、IELTSとケンブリッジ英検を充実する予定です。どちらも国際的に通じる資格のため、英語学習得、就職活動、留学等に役立つと思います。【事務長 田島】